横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会議事録	
(鶴見市場地域ケアプラザ)	
日 時	平成 30 年 12 月 14 日 (金) 午前 10 時 00 分~午前 11 時 05 分
開催場所	鶴見区役所 6 階 10 号会議室
出 席 者	大伴委員(つるみ子育て・個育ちフォーラム運営委員会会長)
	烏田委員 (鶴見区老人クラブ連合会会長)
	清水委員 (東京地方税理士会鶴見支部副支部長)
	藤田委員 (鶴見区障害児・者団体連合会会長)
	峯尾委員(前神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授)
	河西委員(市場地区自治連合会会長)
	村上委員(市場地区社会福祉協議会会長)
	武藤委員(市場地区第二自治連合会会長、市場第二地区社会福祉協議
	会会長)
事務局	鶴見区福祉保健センター花内センター長
	松本担当部長
	小黒福祉保健課長
	坪山高齢・障害支援課長
	佐藤福祉保健課事業企画担当係長
	髙橋高齢・障害支援課地域包括ケア推進担当
	係長
欠 席 者	なし
傍 聴 者	なし
開催形態	非公開
議事	1 開会
	2 鶴見区福祉保健センター長挨拶
	3 委員紹介
	4 委員会の役割について
	事務局から、横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会
	(以下、「選定委員会」という。)概要、横浜市鶴見区地域ケアプラ
	ザの指定管理者の候補者の選定等に関する要綱及び横浜市鶴見区地
	域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱(以下、「選定委員会要
	綱」という。)について説明。
	5 委員長選出
	選定委員会要綱に基づき、委員長に峯尾委員を選出。職務代理者
	に烏田委員を指名。
	6 議事

(1)会議の公開・非公開について 審議をした結果、第1回選定委員会(公募要項の内容等)につ いては非公開。第2回選定委員会については、面接及び質疑応 答のみ公開し、それ以外(応募団体審査、指定候補者及び次点 候補者の選定)は非公開とした。ただし、応募法人は他の応募 法人の面接は傍聴不可とする。 (2) 公募要項について 事務局から、地域ケアプラザ業務概要、選定スケジュール、公 募要項、応募書類の内容について説明。 審議の結果、案の通り決定した。 (3)評価基準及び審査方法について 事務局から、評価基準、審査方法、採点方法、最低制限基準(60% 以下)について説明。 今後の日程について 第2回選定委員会は5月中旬に開催。時間等詳細は後日調整。 質疑応答 委員:事務局による前期実績の事前評価は、数字で出てくるのか。 意見等 事務局:数字で示す。それを参考に、委員の視点で加減点をつける。 委員:財務状況の評価結果に対して質疑できないとのことだが、説 明はあるか。 事務局:ABC評価で分かりやすく、項目出しされ細かい説明が記載 されている。 員:小破修繕の年額60万円は、スライド方式にならないのか。 事務局:老朽化により上乗せはしないが、必要に応じて区との協議や 局との調整により個別具体的に追加配付する。 員:鶴見区の地域ケアプラザは何箇所か。また、市場の次に指定 委 管理期間が終了するケアプラザは何箇所か。 事務局:区内に9箇所あり、平成33年3月に期間が終わる施設は潮田、 矢向、寺尾、東寺尾、駒岡、生麦の6箇所である。 事務連絡 応募関係書類は事前に委員宛に郵送する。 議事録の確認は委員長に一任する。 資 料 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会委員名簿 1 横浜市鶴見区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱 2 横浜市鶴見区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定等に 関する要綱 会議の公開・非公開について(案)

- 5 地域ケアプラザ指定管理者選定スケジュール
- 6 評価基準及び審査方法について(案)
- 7 「前期の指定管理者業務の実績」項目の評価方法 (案)
- 8 公募要項及び応募関係書類(鶴見市場地域ケアプラザ)